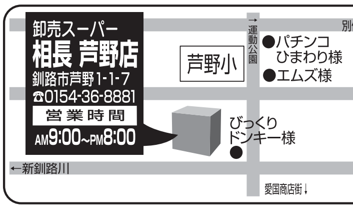
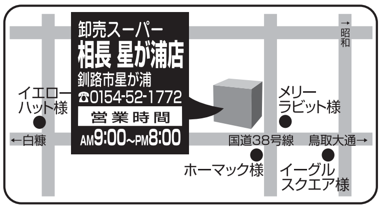
あいぢょうだより

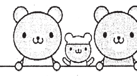

卸売スーパー
相長 芦野店
釧路市芦野1-1-7
☎0154-36-8881
営業時間
AM9:00～PM8:00
別保→
運動公園
パチンコ ひまわり様
エムズ様
芦野小
びっくり ドンキー様
←新釧路川
愛国商店街↓


卸売スーパー
相長 星が浦店
釧路市星が浦
☎0154-52-1772
営業時間
AM9:00～PM8:00
昭和
イエロー ハット様
メリー ラビット様
←白糠
国道38号線
鳥取大通→
ホーマック様
イーグル スクエア様

2013年5月
第27号

昨年度の有料買い物袋のご利用枚数は全店で100,066枚でした。1枚当り1円、今年も5月24日美原運動公園での市民植樹祭にエゾ山桜20本を植えに行ってきます。ありがとうございました。

はじめまして！
いつも星が浦店を御利用頂きありがとうございます。
昨年12月より精肉担当になりました勝野です。
徐々に暖かくなり焼肉シーズン到来と言いたい所ですが
まだまだ寒い釧路。私もGW中、多少寒くても外で子供達と
焼肉をと思ったのですがまさかの雨(TT)
そんな焼肉大好き精肉担当とその子供2人(食べざかりの男の子)
からのお奨めは、夕張郡長沼町のカネヒロジンギスカンです。
赤い紙のマトンロース、青い紙のマトンそして4月より新加入した
黄色紙のラムジンギスカンです。先日このラムジンギスカンを子供達と
食べた所、お父さんの分などお構いなしで箸がとまりません。
独自のタレと厚切りのラム肉がとてもマッチ！さすがカネヒロジンギスカン!!
これからの行楽シーズン焼肉などやる機会が増えるので
是非このカネヒロジンギスカン3種類おためしください。
焼肉大好き精肉担当勝野でした。



愛国プウ横丁
ちえ店長の
今月の
おすすめ本

「きょうの ごはん」 加藤休ミ 偕成社

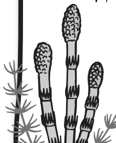
最初のページは夕方の商店街。鮮魚店で秋刀魚を買っているお母さん。表紙に描かれた美味しそうな秋刀魚はきっとこの時の秋刀魚でしょう。

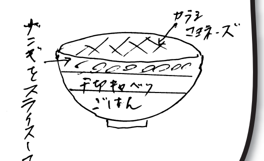
お隣の夕食はカレーライス、その隣は…みんなで作るコロッケやお父さんのオムライスも登場して楽しい夕食の様子がうかがえます。きっと楽しさの秘訣はみんなで囲む食卓でしょうね。(勿論、色々な事情・都合があって家族が揃わないこともあるでしょうが…)

作者の加藤さんは北海道出身と紹介されていますが、実はこの釧路の出身だそうです。表紙絵の鮮度の良い秋刀魚は他でもない釧路の秋刀魚と言えそうですね。

プー横丁 鈴木千恵

春、気持ちの良いさつき晴れ ようやく桜の便りが
やってくる季節になりましたね。
私のゴールデンウィークの思い出はちょっと寒かった動物園です。
孫達の喜ぶ顔を見ながら、ニヤニヤ、ヒヤヒヤ
行楽の春、どんな計画を立てていますか？お弁当を持って
お花見、山菜取りもいいですね。
お弁当の中は当店のザンギ、サラダもおいしいです。
土、日祭日は大盛ザンギ1P 497円、大盛サラダは各種1P 298円です。
ザンギを時には夕食にザンギカラマヨ丼はいかがですか。
作り方。 材料、ザンギ、千切キャベツ、ソラチ豚丼のたれ(本体238円)
ごはんの上に豚丼のたれを少しかけます。
カラシマヨネーズはポリ袋にマヨネーズを入れてその中に
カラシを少し入れてまぜます。袋の先を少し切ってキャベツの上に
かけて下さい。上からもう一度豚丼のたれをかけて出来上がりです。
行楽の疲れに簡単、美味しい『うちごはん』をどうぞ!!
惣菜部、岩谷敬子




ザンギをスライスして
カラシマヨネーズ
千切キャベツ
ごはん

Member's Card
Z

いつもご来店ありがとうございます。
寒い寒いGWが終りましたが、釧路は
これからお花見や行楽のシーズンとなります。
私も子供達が小さい頃は毎年旅行に
行っていましたが、函館五稜郭公園や静内
の桜並木は今でもはっきり覚えています。
お花見に焼肉もいいですよね。ちなみに炭や
紙コップ、文化たきつけ等、アウトドアの必需品もとり揃えております。

さて、先月から導入されたポイントカードは皆様すでにお持ちでしょうか？
お客様からは「やっと始まったの？よかった…」ですとか、還元値引
の時は「うれしい、ありがとう」と大変嬉んで頂いております。
面倒な手続きもなく、その場でお渡しできますので、まだの方も
是非お持ち下さい。 芦野店レジ担当 佐藤でした。

社長通信 No.29

子供の頃、今は亡くなった父が月に1回の休みに、よくドライブに連れていってくれた。忘れられない思い出は、桜ヶ岡にあった太平洋スカイランドに泳ぎに行った事です。

釧路の短い夏を唯一満喫できる屋内プールで遊び(泳げなかった)、展望レストランで食事をするのが一番の楽しみでした。ただ一つだけ嫌で嫌でたまらなかったのが、飲み終えたジュースの空き瓶を父が持って帰れと言うことです。ポケットから飛び出るのを必死で隠して泣きながら帰りました。倹約家の父は置いていくのを許さず、子供ながらいつも恥ずかしさで一杯になり、今度は頼まないぞと誓いながらも、水では我慢できず、また繰り返してしまうのです。今思えばそんな小さな積み重ねが大きな実になったのでしょう。そんな親の教えを、自分の子供に中々伝承できないのが悩みどこです。

GWの行楽は、白糠の酪恵舎さんの山の恵みフェアに行ってきましたが、肌寒い中たくさんの人でにぎわっていました。スカモルツァやトーマを溶かしてフランスパンにつけたり、甘酒にミルクジャムを入れて飲んだり、羊の串焼やテリーヌを頂き、いくつになっても自然を愛でる事より、飲み食い主体の行楽から脱皮できていません。78kgとちょっと上昇。